

# 青森県公共事業事後評価に関する意見

(平成 28 年 10 月)

青森県公共事業再評価等審議委員会

# 目 次

- 1 平成 28 年度公共事業事後評価対象事業に係る  
県の評価結果に対する委員会意見 . . . . . 1
  
- 2 青森県公共事業再評価等審議委員会委員名簿・審議経過 . . . . . 3

## 平成28年度公共事業事後評価対象事業に係る県の評価結果に対する委員会意見

当委員会は、平成23年度に完了した50事業（農林水産部27、県土整備部23）の中から、以下の3事業について審議した。

<選定理由>

- ・事業効果等の確認が特に必要と判断する事業（1番、2番、3番）

### 1 個別事業に係る委員会意見

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工期	県の評価結果（概要）	公共事業再評価等審議委員会意見
1	かんがい排水 事業  指久保 (十和田市、 八戸市、六戸 町、おいらせ 町、五戸町、 新郷村)	22,551,000  S60~H23	<p>(事業効果の発現状況等) 本事業の実施により、農業用水の安定供給が確保され、単収の増加や転作作物導入による作物生産額の増加、営農体系の変化による営農経費の節減などの効果発現が確認された。</p> <p>(改善措置・再度の事後評価の必要性) アンケートの結果により、特段の改善措置の必要性は無いと考える。 全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>(今後に向けた留意点) 当該事業は、実施段階での地質調査において弱層地盤や高透水性地盤が確認され、ダム構造や地山の基礎処理工法の見直しなどで、事業費が増額となり、工期も延長となったことから、今後、同種事業の実施にあたっては、計画・調査段階において、事業費と工期の精度を更に高める必要がある。</p>	<p>県の評価結果については異論がない。</p>

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工期	県の評価結果（概要）	公共事業再評価等審議委員会意見
2	総合流域防災事業 新城川 (青森市)	10,208,000 S41~H23	<p>（事業効果の発現状況等） 本事業の実施により、治水安全度が向上し、洪水氾濫による家屋、家庭用品、農作物の被害防止の効果発現が確認された。</p> <p>（改善措置・再度の事後評価の必要性） アンケートの結果、魚道の整備、親水空間の整備、管理用通路の舗装等についての意見や雑木についての意見もあることから、地域住民との情報交換等を行い、必要に応じて改善措置をとるとともに、今後も適正な維持管理に努める必要がある。 全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>（今後に向けた留意点） 治水対策として十分に効果を発現しており、地域住民にも効果を認識していただいているが、アンケートにおいては、住民からの改善意見もあったことから、今後は、地域住民の理解を得ながら事業を実施していく必要がある。</p>	県の評価結果については異論がない。
3	3・2・2号 内環状線道路改築事業 石江字江渡地内～石江字三好地内 (青森市)	8,199,000 H14~H23	<p>（事業効果の発現状況等） 本事業の実施により、旅行速度が上昇し、混雑度が減少する効果や、歩道が広くなり安全性向上効果の発現が確認された。</p> <p>（改善措置・再度の事後評価の必要性） アンケートの結果、街路灯が少なく道路が暗い、除排雪不足といった回答が多かったため、道路管理者に対して情報提供を行い、対応を検討してもらう必要がある。 全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>（今後に向けた留意点） 本事業では用地買収の遅れ及び関係機関との協議に日数を要したことにより、事業期間の延長が生じたことから、今後は、事業着手時に綿密な調査を実施し、難航が予想される補償物件の交渉を早めに行うことや、関係機関との協議を要する工事については、早期の段階から事前調整などを行い、施工方法検討・工程調整を行う必要がある。</p>	県の評価結果については異論がない。

## 青森県公共事業再評価等審議委員会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 等
委 員	秋葉 まり子	弘前大学 教育学部 教授
委 員 長	阿波 稔	八戸工業大学 工学部 教授
委 員	鮎川 恵理	八戸工業大学 工学部 准教授
委 員	井良沢 道也	岩手大学 農学部 教授
委 員	大橋 忠宏	弘前大学 人文社会科学部 教授
委 員	高松 利恵子	北里大学 獣医学部 講師
委 員	丹治 肇	北里大学 獣医学部 教授
委 員	松富 英夫	秋田大学大学院 理工学研究科 教授
委 員	宮本 達子	株式会社ヴィナスフォート 代表取締役
委 員	渡辺 力	函館工業高等専門学校 社会基盤工学科 教授

(10名)

(敬称略・五十音順)

### 青森県公共事業再評価等審議委員会 審議経過

第1回 平成28年6月21日(火)

- 平成28年度再評価対象事業に係る県の対応方針(案)の審議〔6地区〕
- 現地調査地区の選定
- 再評価対象事業に係る委員会意見の決定〔6地区〕

第2回 平成28年9月1日(木)

- 現地調査 広域河川改修事業 中村川(鱒ヶ沢町)
- 地元関係者からの意見聴取及び意見交換
- 現地調査地区の審議
- 再評価対象事業についての意見交換

第3回 平成28年9月23日(金)

- 再評価に関する意見書の取りまとめ
- 平成28年度事後評価結果の審議〔3地区〕
- 事後評価に関する意見書の取りまとめ
- 平成29年度事後評価対象事業の選定